

# 法勝寺中学校だより

特 別 号 2022.10.18

令和4年度

全国学力・学習状況調査結果

※R4.4.19に全国の小学6年生と中学3年生を対象に実施したものです。

生徒の学習状況の改善や、家庭教育との連携、教科指導の充実などに役立てるため全国の中学3年生を対象に『全国学力・学習状況調査』が実施されました。本年度は国語・数学・理科の筆記試験と、生活の状況等についての調査がありました。その結果から、本校生徒の状況について特徴的な傾向を紹介し、今取り組んでいること、家庭と連携したいことを報告します。

## 法勝寺中学校生徒の「学力・生活の状況」

### 学力の状況

国語	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	全体
本校	72.5%	51.2%	69.8%	64.3%	51.2%	62.8%	68.0%
県	71.1%	44.6%	69.8%	63.5%	44.6%	66.1%	68.0%
全国	72.2%	46.5%	70.2%	63.9%	46.5%	67.9%	69.0%

数学	数と式	図形	関数	データの活用	全体
本校	56.3%	45.0%	41.1%	66.7%	53.0%
県	57.1%	43.2%	43.5%	56.3%	51.0%
全国	57.4%	43.6%	43.6%	57.1%	51.4%

理科	エネルギー	粒子	生命	地球	全体
本校	46.5%	53.5%	57.7%	43.4%	51.0%
県	42.2%	50.9%	57.0%	44.8%	49.0%
全国	41.9%	50.9%	57.9%	44.3%	49.3%

問題の傾向としては、実際に社会の中で「生きる力」を測る問題が多く出題されています。各教科共に問題数は少ないですが、内容を的確に読み取り出題者の意図をくみ取った上で、適切な用語を用いて表現する力を求める問題が出題されています。

# 国語部会より

「書くこと」「読むこと」の3つの領域は県及び全国平均と比較して、「話すこと・聞くこと」は同程度、「読むこと」は5.1ポイント下回り、「書くこと」は4.7ポイント上回りました。また、「情報の扱い方に関する事項」では、全国平均を4.7ポイント上回りました。

本校の特徴として、全体としては無回答（白紙解答）の割合は全国平均と比べ少なく、記述問題などの難しい問題にも対応できている傾向がみられました。今回の問題は、話し合いの進め方やPCに打ち込んだ文章データなど、実際の生活や仕事の場面に関連した問題が多く出題されました。また、下図の資料のように、1問の設問の中に、行書の知識、技能・友だちの助言の読み取りを組み合わせるなど、単なる言葉の暗記では対応できない問題が増えています。国語の授業で基礎的な知識・技能を理解し、その上で他の教科や行事、総合的な学習の時間の中での言語活動（調べ学習、プレゼン発表、話し合い活動など）に積極的に取り組むことが、学力向上のカギではないかと考察しました。

全国平均と比べ、正答率の低い問題は、4問ありました。

- ① 漢字を書く問題（よろこんで）  
（本校 60.5%，全国 65.1%）
- ② 「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する問題。  
（本校 79.1%，全国 84.0%）
- ③ 話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える問題。  
（本校 51.2%，全国 62.0%）
- ④ 行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する問題。（下図）  
（本校 30.2%，全国 39.4%）

① 「最初を書いた文字」について、青山さんは「存吉の書道を踏まえて書くことができる」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 ①の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができる。
- 2 ②の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができる。
- 3 ③の部分は、点画を省略して書くことができる。
- 4 ④の部分は、点画を確認して書くことができる。

④ 竹内さんは、行書で「夢と希望」という文字を書いています。次の「最初を書いた文字」「友達や先生からの助言」「書き直した文字」を読んで、あとの問いに答えなさい。

【最初を書いた文字】

【友達や先生からの助言】

行書の点画の書き方に気を付けて書いてみましたが、どうでしょうか。

【書き直した文字】

先生

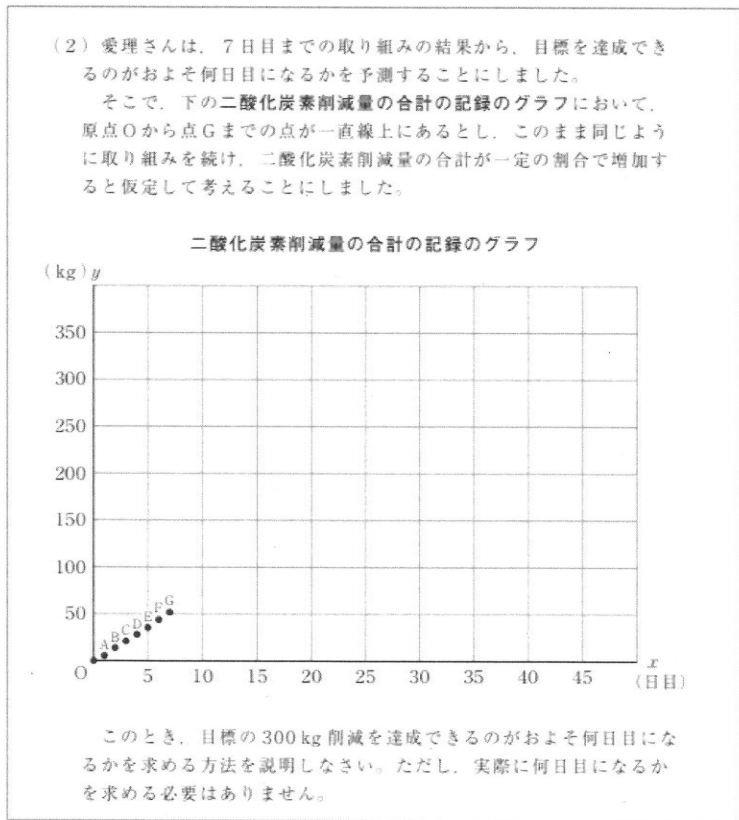
青山さん

竹内さん

# 数学部会より

全体の平均正答率は全国平均正答率よりも 1.6 ポイント高くなっています。各領域を見ると「図形」と「データの活用」が全国値を上回っています。特に「データの活用」は 8.4 ポイントも上回っており、よく理解できている傾向が見られます。また、低くなりがちな「思考・判断・表現」、「記述式」に関わる問題の正答率が全国と比べて高くなっており、生徒たちが着実に力をつけてきている様子がうかがえます。

「数と式」と「関数」の 2 つの領域がわずかですが全国値と比較してやや低くなっていました。問題概要としては「42 を素因数分解する」、「変化の割合が 2 である一次関数の関係を表した表を選ぶ」問題で正答率が低かったようです。基本的な知識・技能に関わる問題の学びなおしをしていくとよいと考えられます。また、出題の趣旨として「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる」や「筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することができる」といった問題の正答率が低い傾向が見受けられました。こちらの出題例は下の通りです。



(参考：令和4年度調査問題8(2), 9(2))

数学的に説明する力をさらに高めていく必要があります。日々の授業では、考えを記述したり、説明しあったりする活動など、生徒が説明をする機会を設定していきます。生徒のみなさんも課題意識を持って、学習活動に取り組んでみてください。

(2) 琴音さんは、次の図2や図3のように、21ページの図1の長方形 ABCD の辺の長さをいろいろに変えた図をかきました。このときも、 $\triangle ABE = \triangle CFB$  が成り立つので、 $EB = BF$  がいえます。琴音さんは、 $EB = BF$  以外にも、辺や角についていえることがないか調べました。

図2

図3

調べたことから、琴音さんは、長方形 ABCD の辺の長さを変えても、 $\angle EBF$  の大きさがいつでも  $60^\circ$  になると予想し、次のように考えました。

琴音さんの考え

- ◇  $\angle EBF$  について、  
 $\angle ABC = 90^\circ$  より、  
 $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$  がいえれば、  
 $\angle EBF = 90^\circ - 30^\circ$  となり、  
 $\angle EBF$  が  $60^\circ$  になることがいえる。
- ◇  $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$  になることは、 $\triangle ABE = \triangle CFB$  からわかる等しい角と、  
 $\angle EAB = 150^\circ$  を用いて示すことができる。

$\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$  を示すことで、長方形 ABCD の辺の長さを変えても、 $\angle EBF$  の大きさがいつでも  $60^\circ$  になることが説明できます。琴音さんの考えの◇にある  $\triangle ABE = \triangle CFB$  と  $\angle EAB = 150^\circ$  はすでにわかっていることとして、 $\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$  なることを下の説明の□に示し、 $\angle EBF$  の大きさがいつでも  $60^\circ$  なることの説明を完成しなさい。

説明

$\angle ABE + \angle CBF = 30^\circ$  になることが示せたので、  
 $\angle EBF = 90^\circ - (\angle ABE + \angle CBF)$  より、  
 $\angle EBF = 90^\circ - 30^\circ = 60^\circ$  になる。

# 理科部会より

全体の平均正答率は全国平均正答率よりも 1.7 ポイント高くなっています。各領域を見ると「エネルギー」は全国値を 4.6 ポイント上回っています。「粒子」「生命」は全国値をやや上回っており、「地球」は全国値を 0.9 ポイント下回っています。また、評価の観点による「知識・技能」「思考・判断・表現」に関わる問題の正答率は全国と比べてやや高いが、「記述式」に関わる問題は 0.5 ポイント下回っており、全国平均とほぼ同じと言えます。

全ての問題において、ほぼ平均かやや上回る正答率でした。正答率が低かった問題は下の通りです。問題 2-(1)は、全国平均を 19.3 ポイント下回っており、「観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を考える学習場面において、観測地の標高を空間的に捉え、気圧の概念を空気の柱で説明できる」という趣旨を問うものです。問題 7-(1)は全国平均を 12.6 ポイント下回っており、「液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できる」という趣旨を問うものです。いずれも、気圧や状態変化に関する正しい知識を持った上で、問題文をいかに冷静に読み解けるかが鍵になってきます。しかし、問題 7は「気化熱」を知っていれば一問一答式に正解できる、ともいえる問題でした。

身のまわりの自然現象で「なぜ？」と思うところを追求し、教科書や図書室にある関連書籍を自ら読み解くことで、冷静な分析能力が得られます。このような地道な努力を、授業や家庭学習で積み重ねていきましょう。

**2** 中村さんと山本さんの学校は、下の天気図の P 地点にあります。タブレット型端末で空のようすを撮影し、百葉箱の観測データと関連付け、天気の変化について理科の授業で科学的に探究しました。  
(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

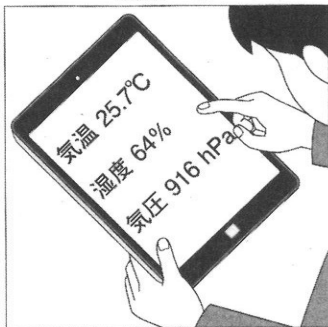


**7** 水の状態変化について科学的に探究したことを、2つのグループが理科の授業でポスター発表しています。  
(1)と(2)の各問いに答えなさい。

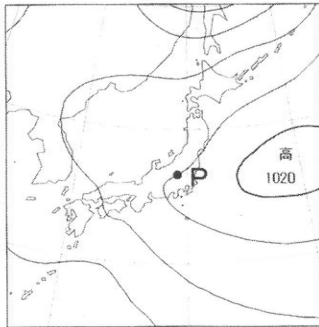


**観測データと天気図を関連付けて考察する場面**

<観測データ>



<天気図>



P 地点の気圧は、天気図では 1016 hPa なのに、観測値が 916 hPa しかないのはなぜだろう。

中村さん

天気図の等圧線は、観測値を海面の高さの値に計算し直して引かれています。

天気図から読み取った気圧より観測値の方が低くなる理由を図の空気の柱で考えましょう。



P 地点は、標高が高いため、天気図の気圧より観測値が低くなったと考えられます。

山本さん

海面の気圧を図のように表す場合、P 地点の空気の柱が **A** ことで説明できます。



先生

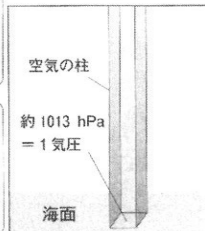
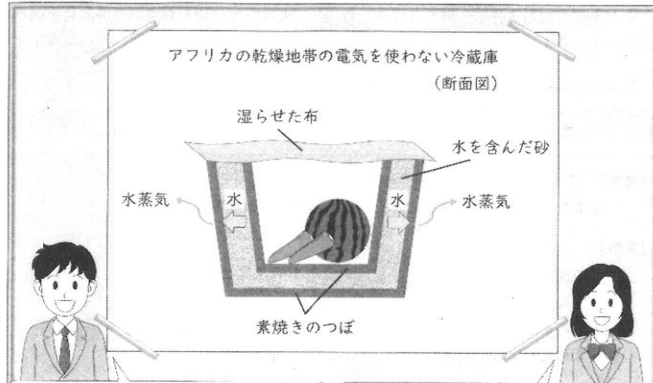


図 気圧を空気の柱で表す

(1) **A** に当てはまる適切なものを、下のアからウまでの中から1つ選びなさい。

- ア 長くなる    イ 短くなる    ウ 変わらない

**グループ1 水が水蒸気になるときの温度変化**



素焼きのつぼには小さな穴がたくさんあり、水が表面にしみ出します。

空気が乾燥しているので、しみ出した水は、すぐに熱をうばって蒸発するため、全体が冷えます。

(1) 下線部としくみが同じ現象を、下のアからエまでのの中から1つ選びなさい。



- かき氷をすくった金属のスプーンの温度が下がる    ラムネ菓子を食べると化学変化で口の中の温度が下がる    アルコールで手を消毒すると、手の温度が下がる    氷に食塩をかけた後、0℃より温度が下がる

# 生活の状況

良好と思われる質問事項		肯定的な回答%			
		本校 3年	鳥取県	全国	全国と の比較
関主 する生活 ごと	(1) 朝食を毎日食べていますか	97.7	94.5	91.9	+5.8
	(2) 学校に行くのは楽しいと思いますか	88.3	83.3	82.9	+5.4
	(3) 将来の夢や目標を持っていますか	72.1	66.9	67.3	+4.8
	(4) 今住んでいる地域の行事に参加していますか	44.2	45.2	40.0	+4.2
	(5) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	95.3	94.3	92.2	+3.1
	(6) 人が困っているときは、進んで助けていますか	90.7	88.0	88.4	+2.3
主に学習に 関する	(1) 1, 2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	81.4	66.7	50.9	+30.5
	(2) 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか(インターネット検索など)	67.5	51.8	37.2	+30.3
	(3) 読書は好きですか	74.4	70.8	68.2	+6.2
	(4) 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか	21.0	21.6	15.0	+6.0
	(5) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	74.4	75.9	72.1	+2.3

全国(県)平均より低い質問事項		肯定的な回答%			
		本校 3年	鳥取県	全国	全国と の比較
関主 する生活 ごと	(1) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	44.2	61.9	69.5	-25.3
	(2) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	21.0	42.2	40.7	-19.7
	(3) 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか	37.2	55.4	55.0	-17.8
	(4) 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	51.2	69.8	66.6	-15.4
	(5) 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	55.8	71.1	67.1	-11.3
	(6) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム等をしますか(3時間以上の割合)	39.6	26.6	29.8	-9.8
主に学習に 関する	(1) 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	51.2	75.8	74.7	-23.5
	(2) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間等も含む)	13.9	29.2	35.2	-21.3
	(3) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)	41.9	58.3	58.5	-16.6
	(4) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間等も含む)	7.0	18.3	20.6	-13.6
	(5) 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	67.4	77.5	76.9	-9.5



## 質問紙の結果から見えてくること

### ○他者や地域とのかかわりの中から自分の道を見つけよう

自分の身の回りの人とかかわりを通して学ぶことは、自分が社会の中でどう生きるか、他者とのようにかかわっていくのか、考える<sup>いしずえ</sup>礎となります。学校内だけでなく、地域の幅広い年代、職業の方とかかわる中で、ものの見方、考え方が広がり、自分がどう生きたいのか、見えてくるのではないでしょう。

### ○自尊心は大きな力となる。

自分にはいいところがある、自分は他者に認められているという自尊心は、他者との良いかかわりの中で育まれます。そしてそれは、生きるための大きな力となります。他人を大切に、自分も大切にしようとする気持ちや、自分を他者のために生かそうとする前向きな姿勢につながります。

### ○困ったときは、人に頼ろう。

人生の中で、壁にぶつかることはよくあります。大人になってからもそれは続くことでしょう。でも、それはあなたを成長させる大切な手がかりです。困ったときは人の知恵を頼ることも大切です。あなたのまわりにいる人たちは、きっと、あなたのものの見方、考え方を大きく広げてくれることでしょう。

### ○ICT 機器の活用は必須。

GIGA スクール構想により、学校現場でも ICT 機器の活用が一気に加速しました。これからの時代は ICT 機器の活用能力は必須です。リモートでの授業など、これまでにはなかった学習形態も生まれてきました。機器を使いこなす能力とともに、膨大な情報の中から必要な正しい情報を取り出す力、適切に機器を活用するための判断力、モラルも求められます。

### ○家庭学習の内容は自分で考えよう。

自分を伸ばすためには、まず、自分自身を見つめることが大切です。自分に何が足りないのか、その弱点を克服するためには何をしたらよいのか、じっくり考えてみよう。きっとあなたに必要なことが見えてくるはず。また、そうやって自分を伸ばした経験は、あなたの将来に必ず役に立ちます。

## 学習を確実に身につける 10 の方法 試してみよう！

ていねいな文字を書こう！

つぶやきながら覚えよう！

家族と一緒にリビングで勉強してみよう！

家での勉強時間 0 の日をなくそう！

教科書やノートに線や印をつけよう！

テストの見直しは絶対！必ずしよう！

解答や解説は有効に使おう！丸写し厳禁！

寝る前に暗記！朝起きてチェック！

友達に説明できると理解力 UP！

頼れる参考書を一冊持とう！